

## 日本 DX 大賞 コストサイエンス株式会社が株式会社源とともに優秀賞を受賞

当社は、企業の存在意義は社会貢献であるという考えのもと、「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを使命としております。

また、徹底した心築とITの融合により、「ハード・インフラ」と「ソフト・インフラ」のさらなる融合を図るため、様々な研究開発に取り組んでおります。

こうした取り組みのなか、当社は、人員削減を行わず生産性の向上を実現し、生産性の向上によって得られた経営資源を、新規事業の企画・開発から実装へとシフトするノウハウを強みとするコストサイエンス株式会社（以下、「コストサイエンス」という。）の株式を段階的に取得し、子会社化を図っております。

この度、コストサイエンスは、株式会社源（以下、「源」という。）とのDXの取り組みにおいて、「日本DX大賞」で優秀賞を受賞いたしました。源は、江戸時代から前身となる社業を営み、料亭として130年の伝統、駅弁業として100年の歴史を誇り、「ますのすし」で鰻寿司を全国に広めた富山県を拠点とする企業です。



### 【右画像】

左上：コストサイエンス 代表取締役 CEO 小倉 朗

右上：源 代表取締役 源 和之氏

下段：日本DX大賞 審査員 株式会社 INDUSTRIAL-X 代表取締役 八子 知礼氏

### 1. 日本DX大賞について

日本DX大賞は、デジタル庁、総務省、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が後援し、日本のDX推進を加速させるために事例を発掘し共有するためのコンテストです。「大企業法人部門」「中小規模法人部門」「支援機関部門」「行政機関部門」「官民連携部門」の5部門に分かれており、142事例の応募から課題解決、組織改革へのインパクトの大きさや、その成果などが審査されます。

## 2. コストサイエンスと源の取り組みについて

コストサイエンスと源は、日本 DX 大賞の「支援機関部門」において優秀賞を受賞いたしました。この部門における評価ポイントは、DX 推進における戦略性やビジョン、独自性や革新性、そして成果となります。

コストサイエンスは、源と協業し、「従業員の心と時間の負担を軽減する需要予測 DX」として、源の社業である弁当販売において、AI による複数の要因解析を通じた需要予測を行い、商品発注における従業員の心と時間の負担を軽減することに加え、販売のチャンスロスと在庫によるフードロスの低減を図っております。本取り組みにおいては、源の従業員の心の負担を軽減したいという想いからコストサイエンスが DX にてご支援させていただいたものであり、AI が導き出した結果の背景を可視化したことで、従業員の皆さまにご納得いただいたうえでご利用いただいております。

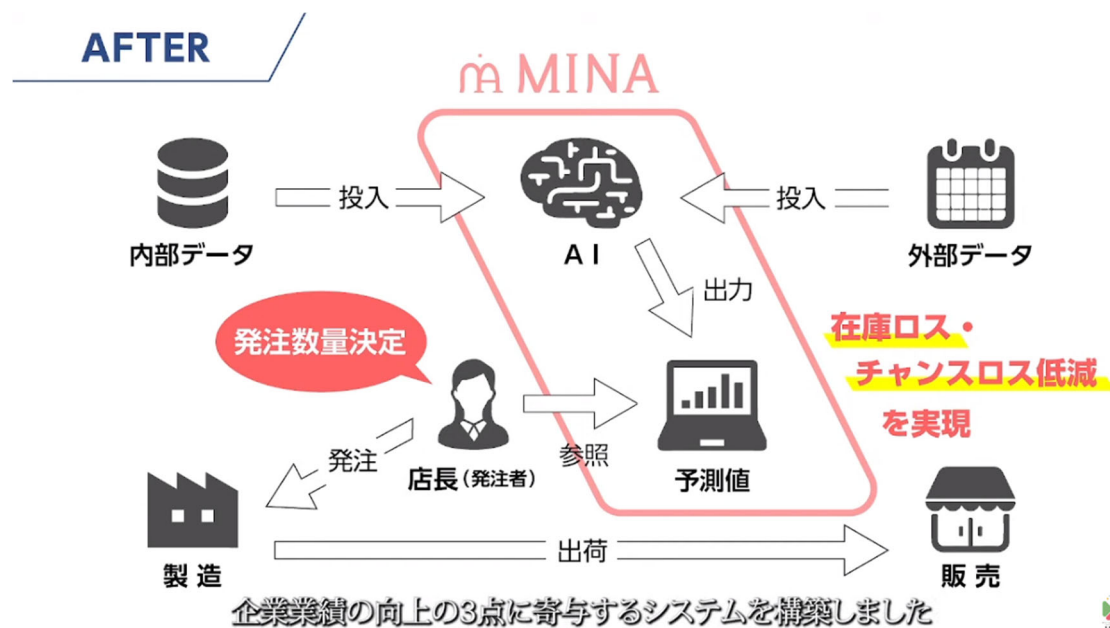
なお、コストサイエンスと源による DX の取り組みは、以下 URL からご視聴いただけます。

「従業員の心と時間の負担を軽減する需要予測 DX」

[www.youtube.com/watch?v=GTJLjCOFMeE](https://www.youtube.com/watch?v=GTJLjCOFMeE)

【代表取締役 CEO 小倉 朗のコメント】

DX という言葉が世の中で知れ渡る以前より、データを活用することで目に見える価値を届けたいという想いで取り組んできた中で、故郷である富山県の発展を願い社業を営む源社との取り組みで、時代を表す賞をいただけたことを嬉しく思います。今後は当社の使命である「余計を、余裕に」を実現すべく、さらに多くの方々にデータ活用による埋もれた可能性を引き出し実現するお手伝いをし続けていければと思います。



以上